

JADEN 第8回 糖尿病透析予防支援質向上のための研修 開催のお知らせ

～糖尿病腎症3期以降に焦点を当てた療養支援Ⅱ～

「糖尿病透析予防指導管理料(350点)+高度腎機能障害患者指導加算(100点)」の算定に向けて

主催: 日本糖尿病教育・看護学会

企画: 研修推進委員会

【目的】

当学会では、2012年に「糖尿病透析予防指導管理料(350点)」が新設された当初より、糖尿病透析予防支援の質向上を目指して研修開催やテキスト作成に取り組んできました。第1～3回までは糖尿病腎症の病態生理、そして糖尿病腎症の病期に応じた支援、多職種チーム構成や運営を中心の研修を行いました。2014年以降(第4～7回)は、糖尿病腎症3期の中でも急速に進行する糖尿病腎症患者の抽出方法や患者に病状の理解、塩分摂取量の見える化を行うなど、事例検討もふくめた具体的な支援について研修を行いました。

2016年の診療報酬改正では、糖尿病腎症患者が重症化し、透析導入となることを防ぐため、進行した糖尿病腎症の患者(eGFR30 mL/min/1.73m²未満)に対する質の高い運動指導が評価され、「腎不全期患者指導加算(+100点)」が新設されました。更に2018年の改定では透析医療については、年々患者数が増加する一方、重症化予防などの推進が求められていること等を踏まえ、「腎不全期患者指導加算」について、対象患者が腎不全に至っていない高度腎機能障害の患者(eGFR45 mL/min/1.73m²未満)に拡大されるとともに、名称が「高度腎機能障害患者指導加算」に見直されました。

しかし、各医療機関では、「糖尿病透析予防指導管理料(350点)」は算定しているものの、更に「高度腎機能障害患者指導加算(+100点)」を算定するためには、どのように患者を抽出し、どのような運動指導を行えばよいのか、組織全体を巻き込んだケアシステム作りなど、困惑しているのではないかと考えました。

そこで、本研修は、これまでの糖尿病腎症3期の中でも急速に進行する糖尿病腎症の早期抽出と具体的支援に加え、「糖尿病透析予防指導管理料(350点)+高度腎機能障害患者指導加算(100点)」の算定に向けて、まずは共通理解をして、療養支援Ⅱとして患者の筋力動態評価、適正たんぱく質の摂取量の評価、それに応じた具体的な運動支援などを習得し、糖尿病透析予防チームの結成状況に応じて、臨床で活用していただきたいと研修を新企画しました。

【日時】 2019年8月24日(土) 9:30～17:00 (受け付け開始 9:00)

【場所】 関西医科大学看護学部 講義室2 <http://www.kmu.ac.jp/fon/access/>

* 研修に関するお問い合わせは「日本糖尿病教育・看護学会事務局 研修会受付窓口」をお願いいたします。
会場へのお問い合わせはご遠慮ください。

【受講要件】 以下の条件のいずれかを満たしていること

1. 糖尿病腎症患者への療養支援の経験のある方
2. 糖尿病透析予防指導管理料を算定している、あるいは算定を予定している専門職の方
(職種は問いません。多職種の参加が可能です。ぜひ、ご施設のチームでご参加ください)

【参加費】 会員 10,000円、非会員 13,000円 (いずれも、昼食代は含まれません)

【募集期間】 会員 2019年5月8日(水)～7月31日(水)、非会員 2019年5月15日(水)～7月31日(水)

【定員および募集者の決定】 定員 60名 先着順。定員になり次第募集を締め切らせて頂きます。

【修了証】 研修の全プログラムを終了した参加者に修了証を発行致します。本研修は「日本糖尿病療養指導士」認定更新のための第1群<看護職>の研修として4単位が認められます。遅刻・途中退出等での修了証発行は認められません。

【申し込み手続き】

1. 日本糖尿病教育・看護学会ホームページ(<http://jaden1996.com/>)から、オンライン参加登録ボタンをクリックし、SOLTIオンライン参加登録システム(<https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/apply/JADEN>)にログインする。会員は必ず既に発行されている会員IDとパスワードによってログインしてください。ログイン後は画面上の指示に従って参加登録を行ってください。非会員は連絡先情報の登録後、続けて参加登録を行ってください。
*「糖尿病透析予防指導管理料」や「高度腎機能障害患者指導加算(+100点)」の算定件数は、可能な限りで入力ください

＜事前登録時の入力内容＞

1. 都道府県、職種・所属部署・所有資格(CDEJ・LCDE・糖尿病看護認定看護師・透析看護認定看護師・慢性疾患看護専門看護師等)、糖尿病透析予防支援の経験年数
2. 「糖尿病透析予防指導管理料350点」の算定の有無:算定している・算定していない
3. 「高度腎機能障害患者指導加算(+100点)」の算定の有無:算定している・算定のために準備中・算定予定なし
4. 算定している方のみ:自施設の「糖尿病透析予防指導管理料算定」(2016, 4月～2017, 3月)年間件数
* 研修当日にも、個人でデータを持参ください
5. 算定している方のみ:「糖尿病透析予防指導管理料350点」の算定している患者のうちで、eGFR45未満の患者数/年、そのうちeGFR30未満の患者数/年
* 研修当日にも、個人でデータを持参ください
6. 算定している方のみ:自施設の「高度腎機能障害患者指導加算」(2016, 4月～2017, 3月)年間件数
* 研修当日にも、個人でデータを持参ください
7. 糖尿病透析予防指導で困っていること

2. オンライン登録完了後、続けてクレジット決済手続き画面にて参加費の納入をお願いします。
* 参加登録のみでは参加申込手続きは完了しません。
3. クレジット決済手続き完了後に送信される「オンライン決済完了のお知らせ」メールの送信をもちまして、受講決定となります。
* 上記のメールを送信しますので**必ずメールアドレスをご登録**ください。

【注意事項】

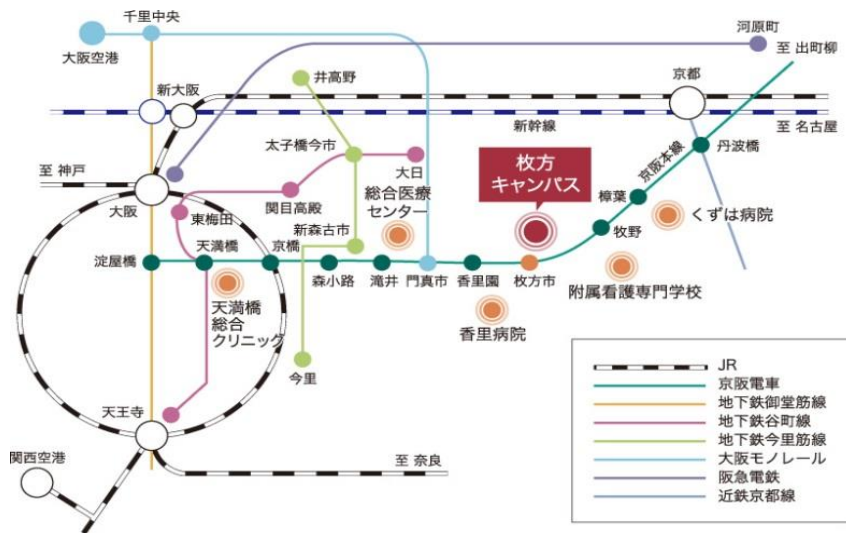
1. やむを得ない理由で研修に参加できなくなった場合は、**8月9日(金)17時まで**に学会事務局へ事前にご連絡ください。**それ以外で、キャンセルの場合は返金いたしません。**領収証は参加当日に発行いたします。
2. 頂いた個人情報は、本学会が主催／共催する研修会に関するご案内のみに使用します。
3. 演習を行いますので、靴下が脱げる(素足になれる)様な服装でご参加下さい。
4. 昼食は、各自ご準備していただき、ごみはお持ち帰りください。

【研修内容】

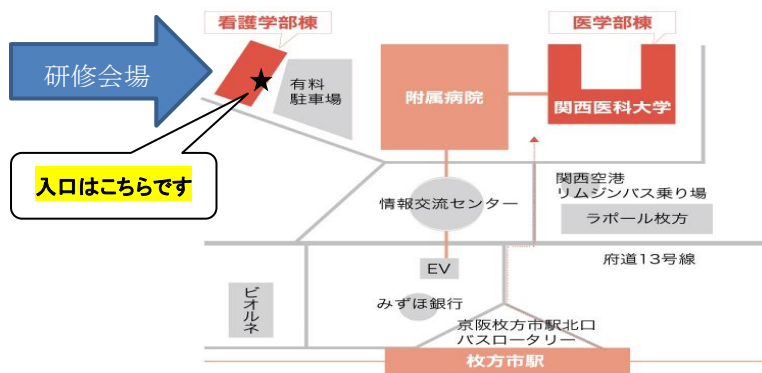
講義 1	診療報酬:「糖尿病透析予防管理料」および「高度腎機能障害患者指導加算」の位置づけと課題	元東京大学大学院 教授	数間 恵子
演習 1	NDB(ナショナルデータベース)を活用した自施設における算定状況の把握～看護師への期待～	JCHO 四日市羽津医療センター 糖尿病看護認定看護師	平岡めぐみ
講義 2	医学知識:糖尿病腎症 3 期に潜む急速に進行する糖尿病腎症の病態と治療 医療実践:患者の抽出方法と進展阻害療法の実際～350 点算定から 100 点加算まで～	一般社団法人 日本慢性疾患重症化予防学会 代表理事	平井 愛山
演習 2	高度腎機能障害患者指導に有効な動態評価の方法と運動プランの選択	JCHO 四日市羽津医療センター 糖尿病看護認定看護師	平岡めぐみ
講義 3	急速に進行する糖尿病腎症患者への支援および高度腎機能障害患者指導加算の取り組み	千葉県循環器病センター 糖尿病看護認定看護師	西原 晴美
演習 3	事例検討:急速に進行する糖尿病腎症を早期にキャッチし、効果的な予防支援を考える	関西医科大学看護学部 助教 糖尿病看護認定看護師	村内 千代
講義 4	糖尿病腎症と向き合うことを支える療養支援	金沢大学大学院医学系研究科 教授	稲垣美智子
交流会・アクションプラン:	～自己の課題を話し合い、糸口をみつけよう～	筑波メディカルセンター病院 糖尿病看護認定看護師	吉田 多紀

【関西医科大学看護学部へのアクセス】

●公共の交通機関をご利用ください。京阪枚方市駅北口から大学までは徒歩5分です。



大阪空港	大阪モノレール 約40分	門真市	京阪本線 約20分	枚方市
新大阪(新幹線)	地下鉄御堂筋線 約10分	淀屋橋	京阪本線特急 約20分	枚方市
京都(新幹線)	近鉄京都線急行 約10分	丹波橋	京阪本線特急 約20分	枚方市



【問い合わせ先】

ご不明な点は、下記受付事務局まで FAX または、Emailでお問い合わせ下さい。

(お問い合わせ内容によっては、お返事にお時間を頂く場合がございますので、ご了承下さい)

* 研修に関するお問い合わせは「日本糖尿病教育・看護学会事務局 研修会受付窓口」にお願いいたします。
会場へのお問い合わせはご遠慮ください。

【日本糖尿病教育・看護学会事務局 研修会受付窓口】

〒170-0002

東京都豊島区巢鴨1-24-1-4F (株)ガリレオ 学会業務情報化センター 内

FAX: 03-5981-9852 Email: g015jaden-kenshu@ml.gakkai.ne.jp